

社会学研究科

Graduate School of Sociology

社会学・社会心理学・
文化人類学・民俗学の
先端的研究の推進、研究者の養成、
専門能力をもった職業人の育成を目指す

アジェンダ



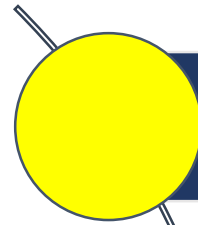
社会学研究科の特徴

奨学金・研究奨励制度

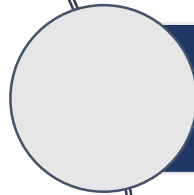
キャリアパス

入試情報

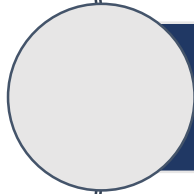
社会学研究科の理念



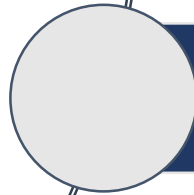
社会学研究科の特徴



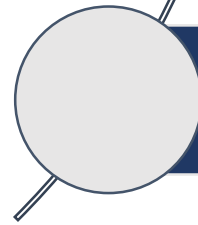
奨学金・研究奨励制度



キャリアパス



入試情報



社会学研究科の理念



1 長い歴史と豊富な教員

設立1961年以来、半世紀以上にわたる歩みを通じて、日本の社会学研究の拠点の一つとして発展
38名の多彩な専門領域の教員が在籍

2 多様な教育内容

幅広いカリキュラムと2名の指導教員による主/副指導体制
「社会調査士」「専門社会調査士」資格を取得可能

3 充実した研究支援体制

大学院サポートプログラム/奨学金/研究奨励制度の充実



社会学研究演習／社会心理学研究演習 文化人類学・民俗学研究演習

社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学という専門性にもとづいた態度・関心、知識・思考を身につけるとともに、適切な研究テーマと課題を自ら設定し、論理的・実証的な分析を行い、オリジナルな仮説的結論を提示する能力と技能を身に着けるための科目。

- ・ 主指導教員・副指導教員の2つのゼミに所属。
- ・ 大学院入試時に指導した指導教員が、研究科における主指導教員となる。授業の履修計画、研究に関する指導等を担当。自身の研究関心に最も近い教員を選択。
- ・ 副指導教員は、自身の研究関心からやや離れるが、指導教員とは別アングルからの研究視座を与え、指導教員との調整役を担う。

共通科目

社会学研究演習

社会心理学研究演習

文化人類学・民俗学研究演習

(指導教員・副指導教員)

専門性にもとづいた
態度・関心、知識・思考



合同演習

「修士論文作成合同演習A・B」
「博士論文作成合同演習A・B」の新設

- ・3分野・各ゼミを超えて、社会学研究科全体を横断的につなぐ
- ・異なる学年の間で、プレゼンテーション力とコメント力を鍛える
- ・修士論文・博士論文の作成プロセスを、ロールモデルから学ぶ

たとえば・・・

【前期課程1年】 4月＝進学時テーマ発表⇒1月＝修士論文テーマ発表

【前期課程2年】 春学期・秋学期に各1回修士論文の経過を発表
⇒修士論文提出（1月）⇒修士論文審査

【後期課程1年】 博士論文の構想、先行研究サーベイ、研究計画を発表

【後期課程2年】 博士論文のボディとなる学会発表・投稿論文を発表
⇒「博士学位キャンディデート」の授与

【後期課程3年】 博士論文の全体像を発表⇒博士論文の完成⇒学位審査

合同演習

「修士論文作成合同演習A・B」
「博士論文作成合同演習A・B」

3分野・各ゼミを超えた合同ゼミ
修士論文・博士論文の
作成プロセスを修得

社会学研究科の特徴

学会関連の受賞歴

受賞年度	氏名	受賞内容
2004	石田 淳	数理社会学会論文賞
2008	前村 奈央佳	日本社会心理学会若手研究者奨励賞
	林 幸史	日本グループ・ダイナミックス学会 優秀学会発表賞
2009	金菱 清	日本社会学会奨励賞「著書の部」
	加藤 潤三	日本グループ・ダイナミックス学会 優秀論文賞
2010	岡本 卓也	日本コミュニティ心理学会 若手学会員研究・実践奨励賞
2011	前田 拓也	福祉社会学会奨励賞
	稲津 秀樹	日本社会学会奨励賞

受賞年度	氏名	受賞内容
2012	雪村 まゆみ	日仏社会学会奨励賞
	福田 雄	日本社会学会奨励賞「論文の部」
2014	谷岡 優子	日本民俗学会研究奨励賞
2018	金 太宇	環境社会学会奨励賞
	中村 健太	関西社会学会奨励賞
	渡壁 晃	関西社会学会奨励賞
2020	三隅 貴史	関西社会学会奨励賞
	中越 みずき	日本社会心理学会若手研究者奨励賞
	柏原 宗一郎	日本社会心理学会若手研究者奨励賞
	水野 景子	日本社会心理学会若手研究者奨励賞

充実した研究支援体制 独自の大学院生サポートプログラム

1. 学術誌『KG社会学批評』の編集・刊行

論文発表のための雑誌発行（毎年1冊刊行）

2. 院生主体の共同研究発足

学外研究者を招聘した研究会の実施（年2-3回実施）

3. 研究の国際的な発信支援

大学院海外研究助成金の支給

4. 大学院生サポートプログラムセミナー

論文執筆支援、奨学金申請書作成支援、研究発表支援など

5. 合同演習での報告支援

合同演習での報告に向けての支援

6. 社会学研究科ブログでの情報発信



社会学研究科についての情報



◆ 関西学院大学社会学研究科 HP

社会学研究科の情報が掲載。進学説明会等のイベント情報も告知。



◇ 社会学研究科GSSPブログ HP

社会学研究科による「大学院生サポートプログラム（GSSP）」によって運営。公開研究会や修了生の所属情報を告知。



◆ 社会心理学研究センター HP

KG-RCSP (Kwansei Gakuin Univ. Research Center for Social Psychology) 合同ゼミやセミナー情報や関連イベント情報も告知。



アジェンダ



社会学研究科の特徴

奨学金・研究奨励制度

キャリアパス

入試情報

社会学研究科の理念

奨学金・研究奨励制度について

■ 関西学院大学 各種奨学金

【支給型奨学金】

名称	金額	採用/募集方法	採用期間	採用時期	採用募集人数	対象
関西学院大学 大学院 ベーツ 特別 支給奨学金	授業料、実験 実習費及び 教育充実費の 合計額に相当 する額*1	研究科推薦	入学年度 1年限り *2	入学時	56名 *2023年度 採用予定	原則として、正規の 学生で学業成績が極 めて優秀な大学院各 課程の1年生
関西学院大学 大学院 ベーツ 第1種 支給奨学金	授業料、実験 実習費及び 教育充実費の 合計額の1/2 に相当する額 *1	公募	1年間 毎年 出願可	6月 (出願は4月)	190名 *2023年度 採用予定	標準修業年限内に在 学する正規の学生及 び特別学生(社会 人・外国大学卒業 者・一般)で、学業 成績が特に優秀で学 問研究に熱意を有し、 学資の援助を必要と する者

*1 実験実習費は在籍する研究科で全員一律にかかる金額を対象とする

*2 ただし、大学が定める条件を満たせば次年度以降もベーツ第1種支給奨学生として継続採用されます

奨学金・研究奨励制度について

【貸与型奨学金】

名称	金額	募集方法	採用期間	採用時期	採用募集人数	対象
日本学生支援 機構奨学金 第一種奨学金	<p>〈博士前期〉 2021年度入学生で月額 5万円、8.8万円から選択</p> <p>〈博士後期〉 2021年度入学生で 月額8万円、12.2万円から 選択（無利子）</p>	公募	標準修業 年限まで 継続手続 あり	7月 (出願は4月)	<p>博士前期：76名 博士後期：7名 * 2021年度採用数</p>	大学院の各課程の標準 修業年限内に在学する 者で、人物・学業とも に特に優れ、かつ健康 であって、大学院にお いて研究を継続するに あたり経済的理由によ り修学困難な者で、学 資の貸与が必要と認め られる者
日本学生支援 機構奨学金 第二種奨学金	<p>月額5万円、8万円、10万円、 13万円、15万円から選択 (有利子)</p>				<p>博士前期：7名 博士後期：0名 * 2021年度採用数</p>	

奨学金・研究奨励制度について

【外国人留学生向け奨学金・学内制度】

名称	金額	採用/ 募集方法	採用期間	対象	採用人数
私費外国人 留学生 授業料減免	授業料の 30% 相当額	公募	各学期	在留資格「留学」 を有する者	原則、学部・大学院に在籍する 対象者全員を採用。 ただし標準修業年限を 超えた場合は対象外。
大学院外国人 留学生奨学金 (入学前予約採用)	授業料の 50% 相当額	研究科推薦	1年間	在留資格「留学」 「定住者」など、 研究科が認めた者	入学試験の成績等により選考。 合格者の40%を上限に採用。
大学院外国人 留学生奨学金 (入学後採用)	授業料の 35% 相当額	公募	1年間	在留資格「留学」 「定住者」など、 研究科が認めた者	入学前予約採用者を除く全外国 人留学生の60%を上限に採用。

* 2024年度以降は未定

* 他の奨学金を受給する場合は併給できないことがあります

* 他にも学外の財団等による各種奨学金が多数あります

* 詳細は国際教育・協力センターHP参照 <https://ciec.kwansei.ac.jp/study/foreign/assistance/>

奨学金・研究奨励制度について

【研究奨励制度】

名称	支給額	期間	支給人数	対象
大学院博士課程 後期課程 研究奨励金	学費相当額	1年間	年間25名	若手研究者である博士課程後期課程の在学者のうち、研究能力が特に優れており、研究成果が期待できる者
大学院 奨励研究員	月額250,000円	1年間	年間5名以内	関西学院大学大学院博士課程後期課程に2年以上在学している者、または大学院博士課程後期課程に標準年限以上在学後退学し、博士課程後期課程入学後5年以内の者で、1年（最長2年）以内に博士学位論文を提出する見込みのある者（本務職に就いている者を除く）。 文系研究科に限定

■教学補佐（Teaching Assistant）制度

大学院学生を対象として、授業の補佐、研究室・図書室等の運営などの教育支援業務、または教務事務の補助を行いながら研究できる教学補佐制度があります。報酬は業務の内容等によって異なります。

詳細は入学後にご確認ください

奨学金・研究奨励制度について

【奨学金・研究奨励制度】

①大学院の奨学金制度の概要

<https://www.kwansei.ac.jp/graduate/scholarship/>

②研究支援制度（研究奨励金など大学院学生・研究員のサポート制度）

<https://www.kwansei.ac.jp/graduate/scholarship/#sec02>

③関西学院大学大学院案内（HP掲載 デジタルパンフレット）

P.50 ～ 52（奨学金・研究奨励制度、学費）

<https://www.kwansei.ac.jp/graduate/index.html>

日本学術振興会特別研究員

- ・ 日本学術振興会が、
大学院博士課程在学者及び博士の学位取得者を対象に、
優れた研究能力をもつ者を支援する制度
- ・ 月額20万程度の奨励金と年間研究費

【関西学院で学振特別研究員に採用されるメリット】

- ・ 特別研究員DCを取得すると
博士取得後に特別任用助教（3年）に採用される
- ・ 研究者のキャリアアップとして有効！

社会学研究科の日本学術振興会特別研究員(DC)採用者

採用年度	資格	氏名	研究課題
2013	DC2	伊藤 康貴	「ひきこもり」における親密な人間関係にかんする社会学的研究-当事者活動を事例に-
2013	DC2	仲 修平	就業形態間における職業移動に関する社会学的研究-東アジア階層比較に向けて-
2014	DC1	三阪 夕芽子	グローバル時代におけるケニアのキリスト教と国家意識の形成に関する社会学的考察
2014	DC2	中野 歩美	インド・タール沙漠の人びとの移動をめぐる言説とジョーギーの生活実践に関する研究
2017	DC1	三隅 貴史	神輿会のフォークロア-グローバル都市の祭礼を生きる人びとの民俗学的研究
2017	DC2	谷岡 優子	芸者の「芸」研究を通じた芸能理論の再構築
2017	DC2	奥田 絵	「公共」補償の環境社会学的研究：所有権の揺らぎと共同性に着目して
2019	DC2	山岸 蒼太	視覚障害者のアイデンティティをめぐる社会学的研究
2021	DC1	水野 景子	社会的ジレンマ状況におけるサンクションの逆効果はなぜ起こるのか？
2022	DC1	岡田 葦生	停滞する日本の政治参加に対する政治忌避態度による分析
2022	DC2	中越 みずき	低所得層における自民党への投票の心理基盤

※最近10年の採用者

アジェンダ



社会学研究科の特徴

奨学金・研究奨励制度

キャリアパス

入試情報

社会学研究科の理念

社会学研究科でのキャリアパス

他大学・他大学院から関西学院大学を受験

博士課程前期課程
(2年)

博士課程後期課程
(3年)

高度な専門知識を活かし、
企業などの研究所で研究職や
企画立案などに従事する

ex) 一般企業

社会学研究科で学んだ専門知識を
活かし、調査・研究に関わる専門
職に就くほか、海外の大学院で
研究を深化させる

ex) 在外日本大使館専門調査員、海外大学院留学

社会学について深い知識を修め、
教育・研究・実務能力を
身に着けた大学教員になり、
後進の指導・教育に携わる

ex) 大学専任教員

キャリアパス/大学院への早期進学



【早期進学（社会学部を3年卒業）の条件】

- ・本学大学院に入学を認められた者であること。
- ・第3学年終了時に、研究演習及び卒業論文を除く、卒業に必要な単位を全て修得していること。
- ・第3学年度終了時の平均点が80点以上必要であること。
- ・課題論文審査の合格をもって、研究演習及び卒業論文の単位として認定する。
(課題論文は卒業論文提出期間に社会学部事務室に提出)

キャリアパス/修了後の進路（就職先一覧）

メディア

山陰中央新報社

製造業

電通テック

（株）ピーアイシステム

情報・通信業

アクセントチュア・テクノロジー・
ソリューションズ

KDDI

小売業

ビームス

大塚家具

印刷業

山野印刷

サービス業

朝日広告社

ユー・エス・ジェイ

リクルートマネジメントソリューションズ

公務

西宮市

三木市

大阪府

熊本県

その他、各種業界で活躍

キャリアパス/修了後の進路（大学教員）

明治学院大学

社会学部 社会学科
准教授（2016年度修了生）

追手門学院大学

社会学部 社会学科
准教授（2013年度修了生）

関西学院大学

社会学部 社会学科
准教授（2017年度修了生）

鳥取大学

地域学部 地域創造コース
准教授（2012年度修了生）
2011年 日本社会学会奨励賞
「論文の部」受賞

信州大学

人文学部
文化情報論・社会学コース
助教（2011年度修了）

桃山学院大学

社会学部 社会学科
准教授（2014年度修了生）
2018年 環境社会学会奨励賞受賞

中京大学

現代社会学部 現代社会学科
専任講師（2017年度修了生）

長崎県立大学

地域創造学部 公共政策学科
講師（2017年度修了生）

関西学院大学

社会学部 社会学科
特別任用助教（2021年度修了生）

アジェンダ



社会学研究科の特徴

奨学金・研究奨励制度

キャリアパス

入試情報

社会学研究科の理念

【前期課程・後期課程】のカテゴリーと入学定員

(1) 正規学生 (一般)

【前期課程】	社会学専攻	(12名)	: 第1次募集、第2次募集
【後期課程】	社会学専攻	(4名)	: 第2次募集のみ

(2) 正規学生 (外国人留学生)

【前期課程】	社会学専攻	(若干名)	: 第1次募集、第2次募集
【後期課程】	社会学専攻	(若干名)	: 第1次募集、第2次募集

(3) 編入学 【後期課程】

希望者は社会学部事務室にてご確認ください。

【前期課程】 英語試験について

- ◆英語は、社会学または社会心理学の英語圏の教科書から出題します。
試験での辞書の使用は認めません。
- ◆英語外部試験で**CEFR B2以上**のテストのスコアを有する場合は、
英語の試験を免除します。
(ただし、スコアの資格取得日付は各試験の出願開始日から遡って2年以内とする。)

* CEFR については本学が指定する英語資格・検定試験のスコアを確認してください。

<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>

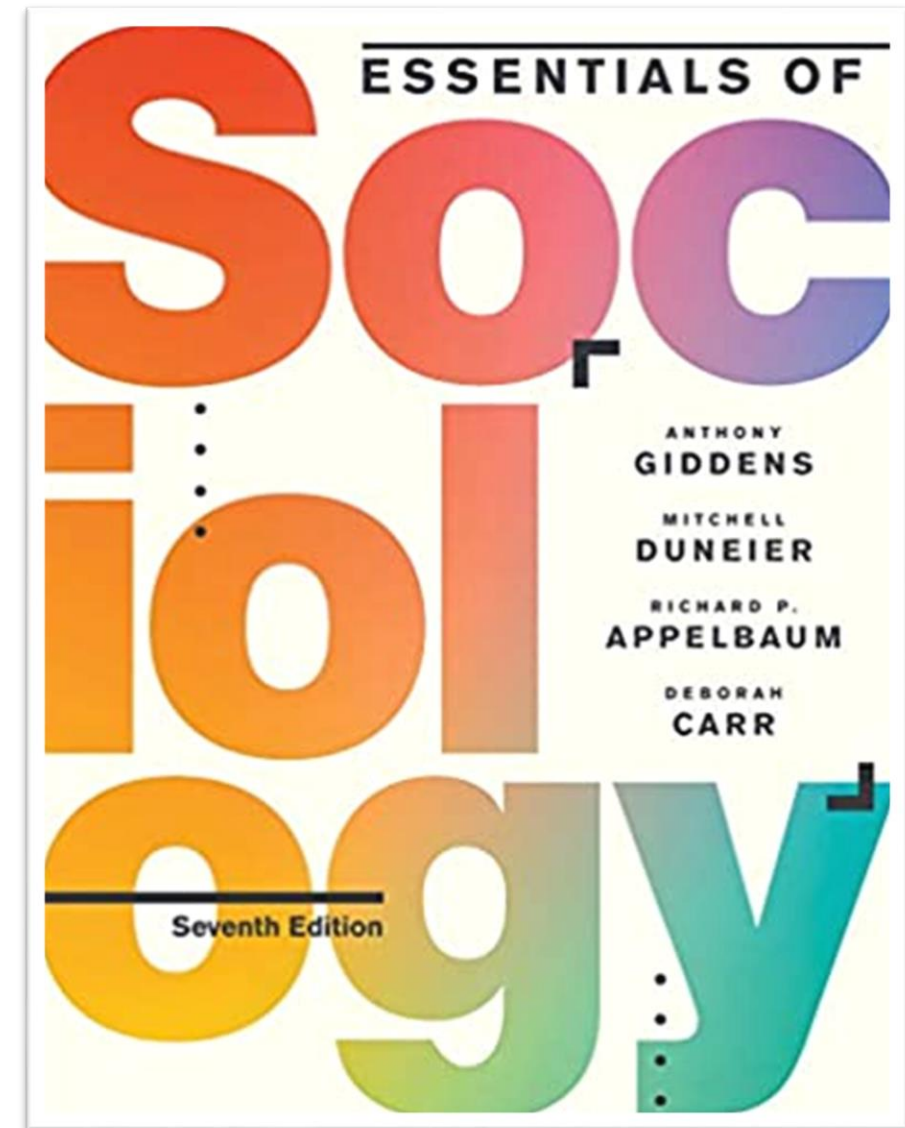
Essentials of Sociology 7th ed.

Authors: Anthony Giddens, Mitchell Duneier,
Richard P. Appelbaum, Deborah Carr

Publisher : W. W. Norton & Company;
7th edition (July 1, 2019)

ISBN : 978-0393674088

* これらは出題範囲となる「指定参考書」ではなく、
あくまで、受験準備に参考となる文献です。



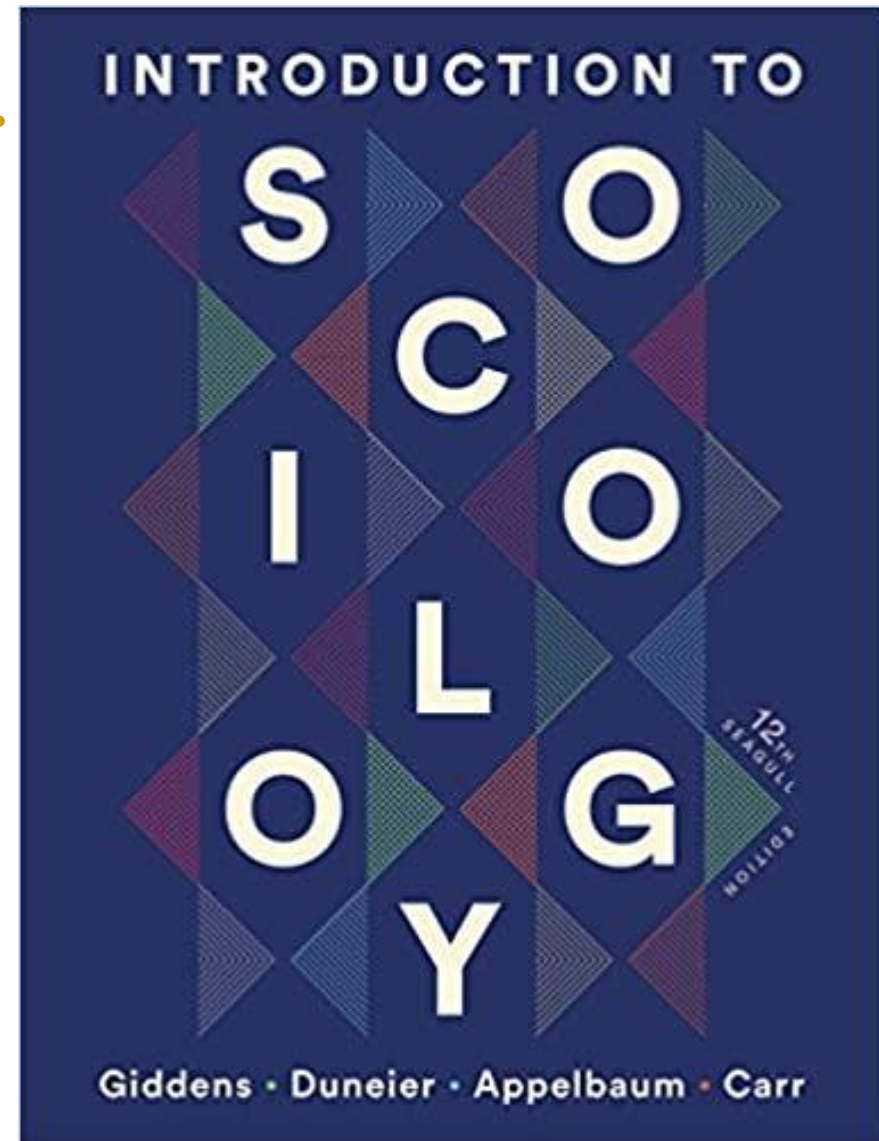
Introduction to Sociology 12th ed.

Authors: Anthony Giddens, Mitchell Duneier,
Richard P. Appelbaum, Deborah Carr

Publisher : W. W. Norton & Company;
12th edition (July 1, 2021)

ISBN: 978-0393538021

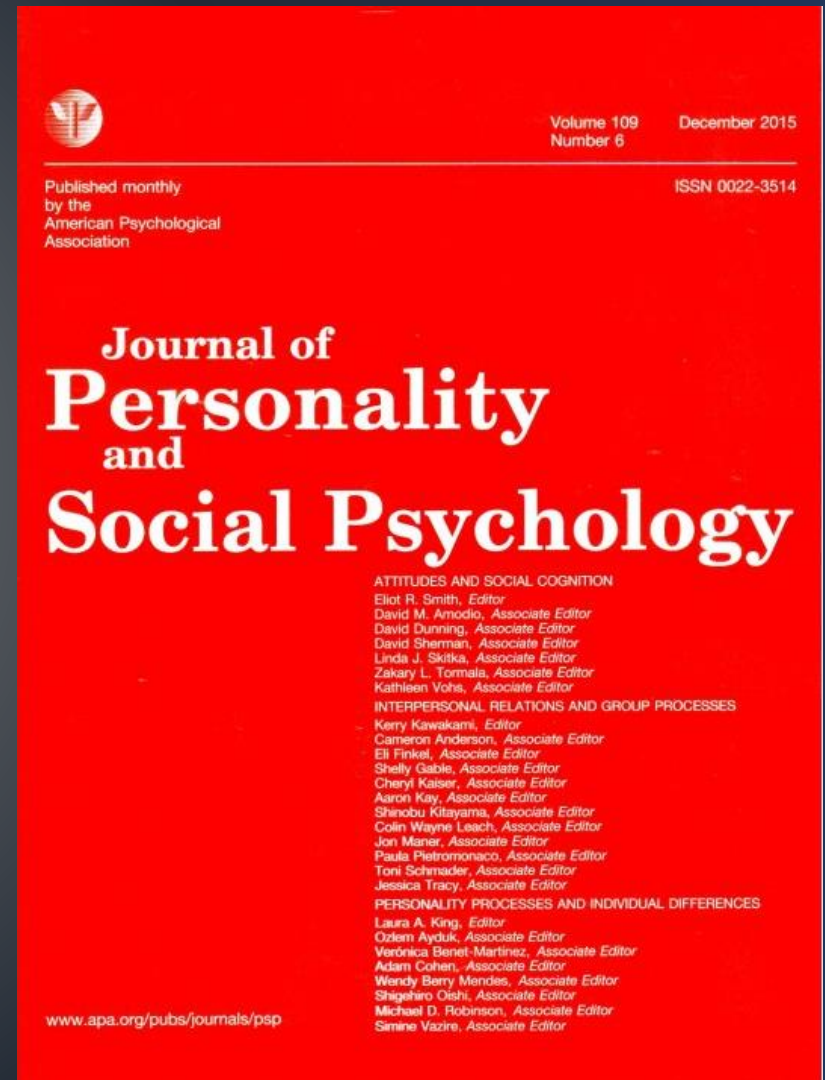
* これらは出題範囲となる「指定参考書」ではなく、
あくまで、受験準備に参考となる文献です。



大学院で社会心理学の研究を行うためには、たとえば、Journal of Personality and Social Psychologyのような**専門学術誌に掲載された英語論文を読めることが必須**となります。

したがって、関西学院大学社会学研究科への入学を目指す受験生は、入試までに専門学術誌の英語論文を読めるようになることを目指して欲しいです。

そのための勉強としては、英語論文自体をたくさん読むことはもちろんですが、ステップのひとつとして、以下のハンドブックが役立つかと思います。

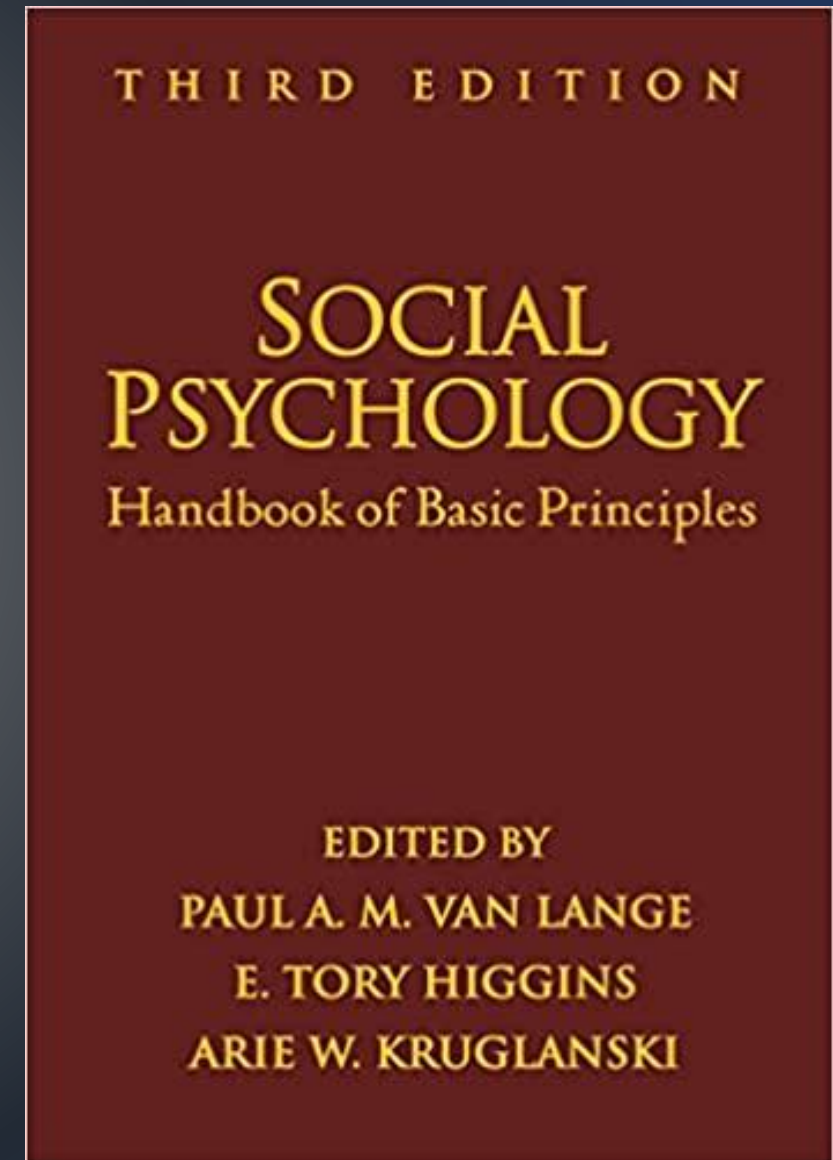


Social Psychology Handbook of Basic Principles Third Edition

Editor: Paul A. M. Van Lange, E. Tory Higgins,
Arie W. Kruglanski

Publisher : The Guilford Press; 3rd edition
(October 6, 2020)

ISBN: 978-1462543984

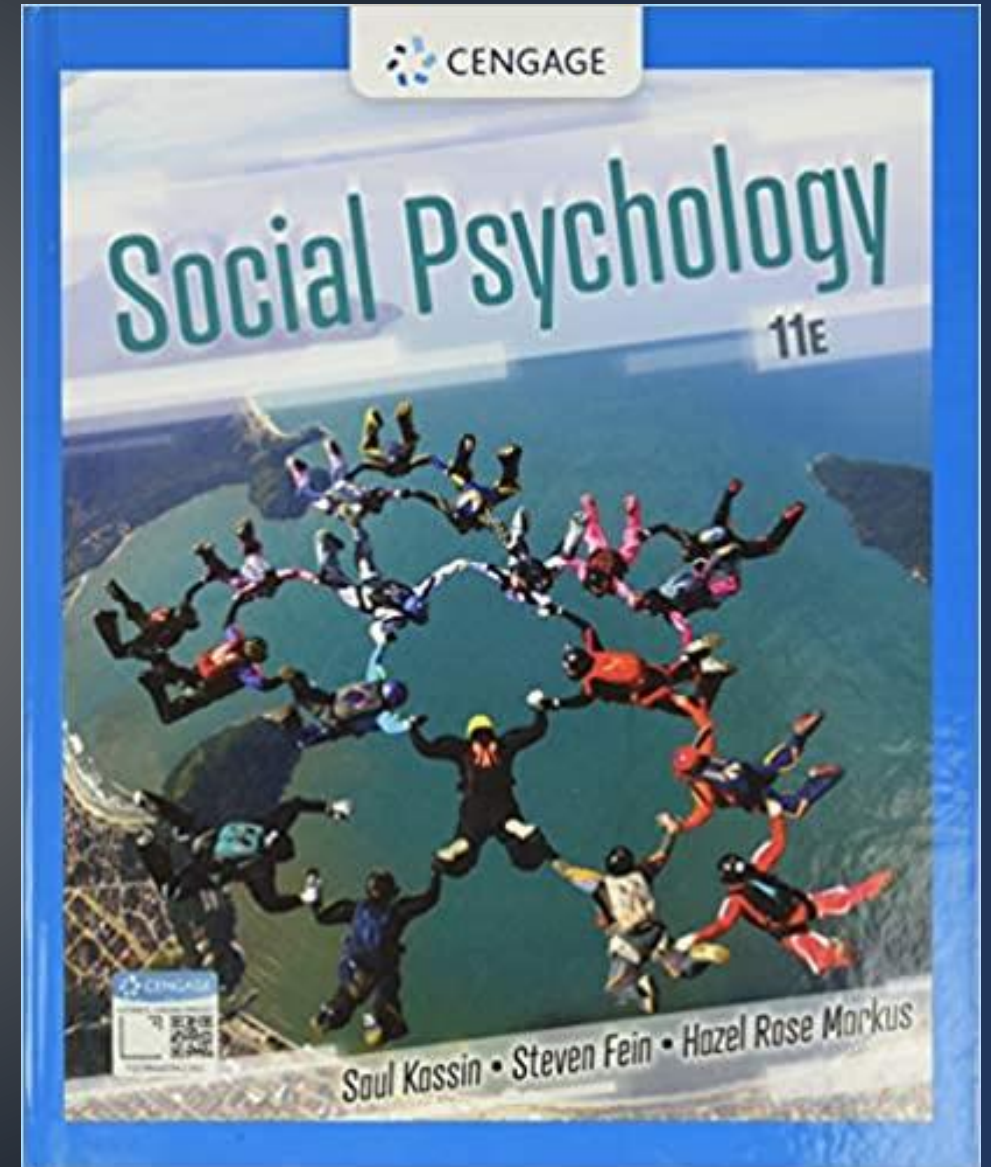


Social Psychology (MindTap Course List) 11th Edition

Editor: Saul Kassin, Steven Fein,
Hazel Rose Markus

Publisher : Cengage Learning; 11th edition
(May 22, 2020)

ISBN: 978-0357122846

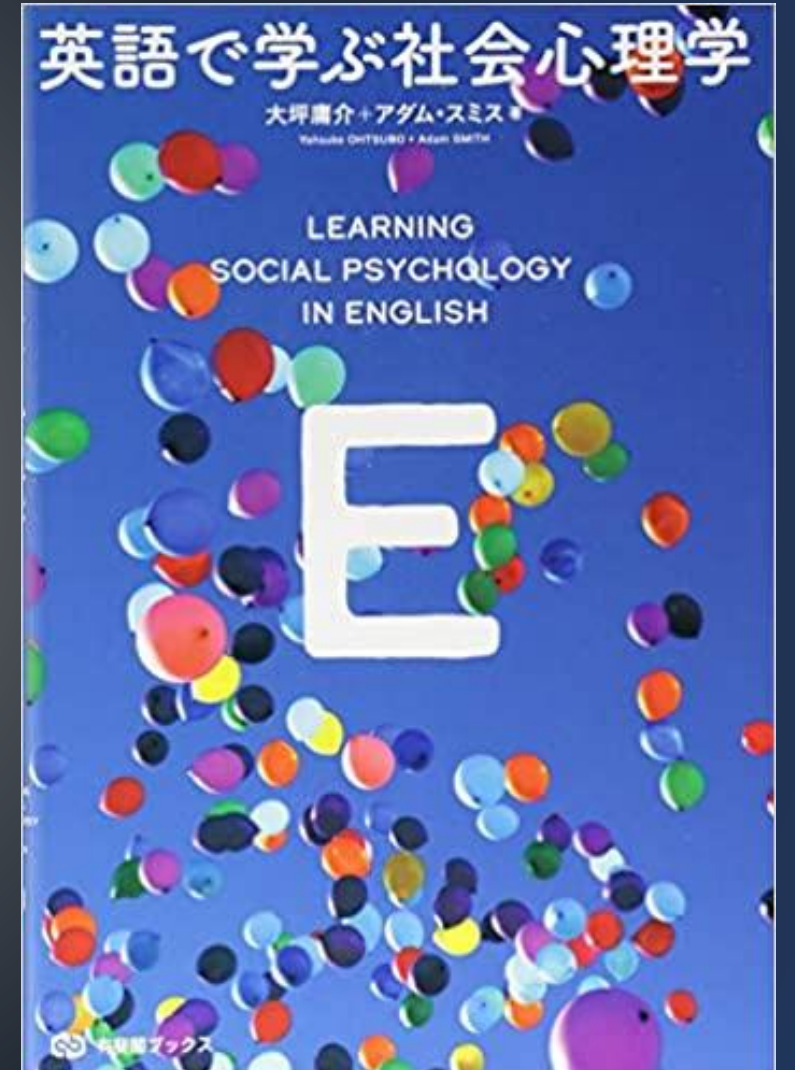


英語で学ぶ社会心理学

著者: 大坪庸介、アダム・スミス

出版社: 有斐閣（2017年12月18日）

ISBN: 978-4641184367



【前期課程】 専門科目

- ◆ 社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学の各分野から、以下の指定参考図書にもとづいて出題します。

試験までに、自分が専攻する分野の指定参考図書（社会心理学分野は指定された2冊とも）を十分に学習しておいてください。

【前期課程】 専門科目指定参考書

■社会学

『社会学入門』

編著者：盛山 和夫・金 明秀・
佐藤 哲彦・難波 功士

出版社：ミネルヴァ書房 (2017/4/20)

ISBN：978-4623079117



【前期課程】 専門科目指定参考書

■社会心理学①

『社会心理学 補訂版』

著者：池田 謙一・唐沢 穰・
工藤 恵理子・村本 由紀子

出版社：有斐閣; 補訂版 (2019/3/27)

ISBN：978-4641053878



【前期課程】 専門科目指定参考書

■社会心理学②

『心理学研究法

——心を見つめる科学のまなざし 補訂版』

編著者：高野 陽太郎・岡 隆

出版社：有斐閣; 補訂版 (2017/3/1)

ISBN：978-4641220867



【前期課程】 専門科目指定参考書

■文化人類学・民俗学

『詳論文化人類学』

——基本と最新のトピックを深く学ぶ』

編著者：桑山敬己・綾部真雄

出版社：ミネルヴァ書房 (2018/4/30)

ISBN：978-4623082711



【後期課程】 英語試験について

◆いずれのカテゴリーにいても、**関西学院大学大学院 社会学研究科 博士課程 前期課程修了（見込）者**については、**英語・専門科目を免除**します。

◆試験での辞書の使用は認めません。

◆英語外部試験で**CEFR B2以上**のテストのスコアを有する者は、
英語の試験を免除します。

（ただし、テストスコアの資格取得日付は各試験の出願開始日から遡って2年以内とする。）

* CEFR については本学が指定する英語資格・検定試験のスコアを確認してください。

<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>

2023年4月入学

【前期課程】

一般 : 合格者 9名 (志願者 16名)

留学生 : 合格者 3名 (志願者 12名)

【後期課程】

一般 : 合格者 0名 (志願者 2名)

留学生 : 合格者 0名 (志願者 1名)

2022年4月入学

【前期課程】

一般 : 合格者 12名 (志願者 17名)

社会人 : 合格者 0名 (志願者 0名)

留学生 : 合格者 2名 (志願者 13名)

【後期課程】

一般 : 合格者 3名 (志願者 4名)

社会人 : 合格者 0名 (志願者 0名)

留学生 : 合格者 1名 (志願者 1名)

入試に関するその他情報

■ 社会学研究科ホームページ

<https://www.kwansei.ac.jp/graduate/sociology/index.html>

■ 社会学研究科 入試情報

<https://www.kwansei.ac.jp/graduate/admissions/sociology/>

【お問い合わせ】 関西学院大学社会学部事務室

開室時間 : 月曜日～金曜日 8:50～16:50

TEL : 0798-54-6202

Mail : syakai_daigakuin@kwansei.ac.jp

アジェンダ



社会学研究科の特徴

奨学金・研究奨励制度

キャリアパス

入試情報

社会学研究科の理念

社会学研究科のアドミッションポリシー

社会学研究科 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

社会学研究科は、博士課程教育で培っていかうとする能力に応じて、以下の条件を満たしている者に広く門戸を開いている。

【博士課程前期課程】

項目	具体的な内容
1 態度・関心	さまざまな社会現象や社会問題に強い関心をもち、社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学という専門性の見地から、それらにアプローチすることを学習しようとする意欲と見通しをもっている。
2 知識・関心	社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学に関する基礎的レベルの知識と思考力をもち、論理的かつ実証的な思考や判断ができる。
3 技能・表現	社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学に関する基礎的レベルで、ジェネリック・スキルを活用でき、同様のレベルで、日本語および一つ以上の外国語によって、コミュニケーションするためのスキルを身につけている。
4 統合的能力	上記1～3の学習成果を総合的に活用して、社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学に関する基礎的レベルで、自ら課題を発見し、その課題を分析し解決することができる。

社会学研究科のアドミッションポリシー

【博士課程後期課程】

項目	具体的な内容
1 態度・関心	社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学に関する専門的研究に着手しようとする強い意欲と態度をもち、それを展開させていくための十分な見通しをもっている。
2 知識・関心	社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学に関する専門的研究に着手し、それを展開させていくために必要な専門的知識と専門的思考力を身につけているとともに、高度に専門分化した知識をより大きな文脈のなかに位置づけ、関連づけるために必要な幅広い知識と柔軟な思考力を身につけている。
3 技能・表現	社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学に関する専門的研究に着手し、それを展開させていくために必要なレベルで、ジェネリック・スキルを身につけているとともに、同様のレベルで、日本語および一つ以上の外国語によってコミュニケーションするためのスキルを身につけている。
4 統合的能力	上記の1～3の学習成果を総合的に活用して、社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学に関する専門的レベルで、適切な研究テーマと課題を自ら設定し、先行研究にもとづいて、論理的・実証的な分析を行い、オリジナルな仮説的結論を提示する能力と技能を身につけている。

社会学研究科の理念・目的・教育目標

【理念】

社会学研究科は、社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学の専門的かつ先端的研究の推進、専門的研究能力と技能の教育・育成、研究成果の社会への還元を通して、自由で自律的な個人から成る、開かれたよりよい社会の実現に寄与することを基本理念とする。


【目的】

社会学研究科は、社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学の先端的研究を推進するとともに、博士課程前期課程では、社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学の専門的知識と技能を身につけ、適切な研究テーマと課題の設定、および論理的かつオリジナルな分析を行なう能力と技能を身につけることによって、自らの専門性を通して、幅広く社会に貢献できる人材を養成することを目的とする。

さらに博士課程後期課程では、社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学の専門的研究に従事することによって、専門分野の研究の発展に寄与し、社会に貢献できる人材を養成することを目的とする。

【教育目標】

- 1) 研究方法や研究対象の専門分化にもとづきながら、それらを総合的に応用し、複雑化する現代社会を分析できる人材を育成する。
- 2) 論文執筆や外国語によるプレゼンテーションのための教育プログラムによって、国際的に通用する研究に貢献できる人材を育成する。
- 3) 博士学位（課程博士）取得に至るまでの段階・プロセスをモデル化するとともに、「博士学位キャンディデート」を授与することによって、博士学位（課程博士）の取得を促進する。



ご視聴ありがとうございました。
皆さまのご進学、
心よりお待ちしております。

関西学院大学大学院 社会学研究科